

地域づくり 街づくり

2019年度 支援事業

各団体活動記録



琵琶湖・瀬田川の環境を考える『河川を愛する市民会議』及び次世代に引き継ぐ事業

NPO 法人 瀬田川リバーパレード

清掃活動のほか、琵琶湖の現状について学ぶ講演会や子ども達を対象とした体験学習会を、漁業関係者や環境団体、行政機関などと交流、協働して開催することにより、環境保全活動の「輪」を拡大することにつながった。



巨椋池流域模型ピオトーブを活用した地域防災・環境学習プロジェクト

水辺に学ぶネットワーク

巨椋池流域模型ピオトーブの充実を図るとともに、巨椋池周辺および琵琶湖・淀川流域圏全域に及ぶ水災害や水環境に関する資料を整理し、現地視察とシンポジウムを通して一般市民への普及・啓発を図った。



九頭竜川かわまちづくり事業

特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会

地域活性化の一環である「九頭竜川を活かしたまちづくり」を支援するため、カヤック・Eボート教室を実施し、その魅力と課題を検討し提言をおこなった。また、地域住民の防災意識の向上を目的に「マイタイムライン」に関する講演会を開催した。



『元気だよ みんなの大和川』～地域をつなぐ交流活動の推進～

大和川市民ネットワーク

一般の方々はじめ、若い世代にも大和川の歴史や自然への関心を高めてもらうため、中学生による水生生物研究の発表をもとに学習する「川のみりよく発見交流会」を行った。また史跡探訪や大和川河口の大阪湾の現状や課題についての講演会などを通して大和川流域で活動する方々との交流を深めた。



オランダ堰堤および周辺の環境を守り育む運動

オランダ堰堤および周辺の環境を守る会

土木遺産のオランダ堰堤および周辺河川や河川敷の清掃活動を行い、地域住民や地域外から来訪する方々が気持ちよく水に親しめる場を提供することができた。また、土石流や洪水から地域を守る取り組みとして倒木や川ざらい作業等を行った。



福知山環境会議 由良川・里山プロジェクト「明智敷再生プロジェクト」

福知山環境会議

明智光秀が治水のために作ったといわれる「明智敷」を、由良川と触れ合う自然豊かな場所に再生するため、竹林の清掃や間伐を行い遊歩道を整備した。また、伐採した竹を使い「結核の紋章光のモニュメントと明智敷ライトアップ」イベントを開催することで、明智敷について広く市民にPRした。



タイムラインを都心地区から考える

北大江地区まちづくり実行委員会

タイムラインをキーワードとして、災害時避難所実習や備蓄物資整理、地域防災力向上フォーラムを行うことにより、マンションなどの新住民や在籍事業所の従業者、学生などが、いざという時に協働で取り組みを展開するために共有する地区防災計画(案)の作成を進めた。



『道がつづくまちつなぐ未来』

特定非営利活動法人 奈良好き人のついで

今も残る平城京の道と平城宮跡、これらの歴史的文化遺産をまちづくりにどう活用し、未来の奈良にどうつなげていくかを考える研究会を開催し、検討内容を冊子にまとめた。また、研究状況を広くPRするため、冊子の配布やシンポジウムを開催するとともに、古道を知り親しんでもらうための歴史ウォークを開催した。



揖保川流域プロジェクト

NPO 法人 はりま里山研究所

揖保川流域の森・里・海とそれをつなぐ川の団体が、連携を通して環境学習や人材育成、まちづくりに貢献することを目的に、自治会や漁協、学校などの協力のもと、それぞれのフィールドで環境学習イベントを行った。また、他県で同様の活動をしている方を招き、意見交換や講演会を行った。



日野川リバーパラダイス

日野川流域交流会

若者やファミリー層に日野川の魅力を知ってもらう企画として、街なかの河川空間をおしゃれに活用する「日野川リバーパラダイス」を開催。川のスポーツアクティビティやリバーキャンプ体験、音楽ライブなどを実施し、河川空間を楽しむことを通じ、多くの参加者に日野川に興味・関心を持ってもらうことができた。



世界遺産關鷄神社創建千六百年記念 田辺街なが歴史探訪ウォーク

世界遺産關鷄神社創建千六百年記念事業推進協議会

世界遺産の關鷄神社をはじめ田辺市の隠れた魅力を再発見してもらう「たなべ歴史町を歩く」を開催。参加者には、ボランティアガイドとともに史跡を中心に巡ることによって、歴史ある城下町として発展してきた過程を再認識してもらうことができた。今後も継続的に実施し田辺市の魅力を発信していきたい。